

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【公開番号】特開2005-128846(P2005-128846A)
 【公開日】平成17年5月19日(2005.5.19)
 【年通号数】公開・登録公報2005-019
 【出願番号】特願2003-364662(P2003-364662)
 【国際特許分類】

G 0 6 K 17/00 (2006.01)

H 0 4 B 1/59 (2006.01)

【F I】

G 0 6 K 17/00 B

G 0 6 K 17/00 F

H 0 4 B 1/59

【手続補正書】

【提出日】平成17年11月28日(2005.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報を書き込み及び読み出しの少なくとも一方の処理が出来る家電機器や情報機器に使用される記録媒体と、前記記録媒体との間で前記情報を非接触にて送信又は受信可能な情報伝達装置と、前記家電機器や情報機器等の機器に接続される電源とこの機器との間に設けられたスイッチ開閉手段を前記情報伝達装置と前記機器を近接もしくは接触させて動作させる前記情報伝達装置に設けられたトリガ機構と、前記トリガ機構により前記機器のスイッチ開閉手段が動作され前記機器から前記情報伝達手段へ前記電源からの電力を送信する前記機器の電力送受信手段と、を備えることを特徴とする情報伝達システム。

【請求項2】

前記記録媒体、前記情報伝達装置及び前記機器は電力を送受信することが可能なことを特徴とする請求項1記載の情報伝達システム。

【請求項3】

前記記録媒体と前記機器は、前記機器から前記記録媒体へ電力を送信可能にするとともに、相互に情報を送受信することが可能なことを特徴とする請求項1又は2記載の情報伝達システム。

【請求項4】

家電機器や情報機器等の機器との間で使用され、前記機器から送信された情報を書き込んだり、記録された情報を読み出したりするなどの処理が出来る情報伝達装置と、前記機器に接続される電源とこの機器との間に設けられた前記機器のスイッチ開閉手段を、前記情報伝達装置と前記機器を近接もしくは接触させて動作させる前記情報伝達装置に設けられるトリガ機構と、前記機器のスイッチ開閉手段が前記トリガ機構により動作されてから、前記機器から前記情報伝達手段へ非接触にて電力を送信する前記機器からの電力送受信手段と、を備えたことを特徴とする情報伝達システム。

【請求項5】

前記情報伝達装置と前記機器の間にて電力のみ、又は、電力及び情報を非接触にて伝送するものであることを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 6】

前記情報伝達装置に設けられ前記トリガ機構の電源となる充電もしくは取替え可能な電池と、を備えたことを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 7】

前記機器スイッチ開閉手段は、前記情報伝達装置から前記機器に磁力の変化もしくは静電容量の変化などを非接触もしくは接触により伝達されて、動作するものであることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 8】

前記機器スイッチ開閉手段は、前記情報伝達装置に設けられた係合部が、前記機器のリレー機構に係合して動作するものであることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 9】

前記情報伝達装置は画像情報の送受信と記憶が可能であることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 10】

前記機器と前記情報伝達装置との間で送受電が行われたことを、前記機器及び前記情報伝達装置のいずれかに表示させることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれかに記載の情報伝達システム。

【請求項 11】

送信された情報を書き込み及び記録された情報を読み出しの少なくとも一方の処理が出来る家電機器や情報機器に使用される情報伝達装置と前記機器とを近接もしくは接触させるステップと、前記情報伝達装置と前記機器とを近接もしくは接触させて作用させる前記情報伝達装置に設けられたトリガ機構で前記機器に接続された電源からのスイッチを開閉させるステップと、前記スイッチを介して接続された電源からの電力を前記機器から前記情報伝達装置に非接触で送信すステップと、を備えたことを特徴とする情報伝達方法。

【請求項 12】

前記情報伝達装置と非接触にて電力を伝送する機器と異なる機器に、前記情報伝達装置と非接触にて情報を伝送するステップと、を備えたことを特徴とする請求項 11 記載の情報伝達方法。

【請求項 13】

前記情報伝達装置にトリガ機構を設け、前記機器の電源からの送電スイッチを動作させ、この電源からの電力を前記機器から前記情報伝達装置へ非接触で送電するとともに前記機器との間で非接触にて情報を伝送することを特徴とする請求項 11 又は 12 記載の情報伝達方法。

【請求項 14】

前記機器に情報を伝達可能な前記情報伝達装置は、前記家電機器の制御に使用されるリモートコントローラや前記情報機器の通信に使用される通信手段と併用されるとともに、前記トリガ機構の電源となる充電もしくは取替え可能な電池を有することを特徴とする請求項 11 又は 12 記載の情報伝達方法。